

4月



茨木市地域包括支援センターエルダー

〒567-0806  
大阪府茨木市庄2丁目7-38  
TEL 072-631-5200  
FAX 072-631-5222

未来(地域密着型デイサービスセンター)

〒567-0823  
大阪府茨木市寺田町8-20 ビアハイツ幸1階  
TEL 072-635-8484  
FAX 072-635-8451

ひまわり(児童発達支援・放課後等デイサービス)

〒567-0806  
大阪府茨木市庄1丁目13-27  
TEL 072-623-5511  
FAX 072-623-5550

フォルテひまわり

(児童発達支援・放課後等デイサービス)

〒567-0806  
大阪府茨木市庄1丁目7-27 ビアフォルテ102・103  
TEL 072-622-6081  
FAX 072-622-6082

ひまわりの杜・ファーム大岩の杜

〒567-0022  
大阪府茨木市三島町1-10  
TEL 072-625-8070  
FAX 072-625-8071

高槻エルダーセンター

〒569-0811  
大阪府高槻市東五百住町2丁目4-32  
TEL 072-690-5151  
FAX 072-690-5141

特別養護老人ホーム庄栄エルダーセンター

1. エルダースHORTステイ
2. エルダークケアプランセンター
3. エルダースタービスセンター
4. 認知症対応型デイサービスセンター
5. エルダースタービスステーション
6. 障害福祉サービス事業(エルヘルパーステーション)
7. 移動支援事業(エルヘルパーステーション)
8. 茨木市産前産後ヘルパー派遣事業
9. エルダーステーション
10. 社会貢献事業(生活困窮者レスキュー事業)
11. 介護タクシー
12. コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業

〒567-0806  
大阪府茨木市庄2丁目7-38  
TEL 072-631-5151  
FAX 072-631-5141

認定こども園 ちとせ学院

〒567-0806  
大阪府茨木市庄2丁目7-35  
TEL 072-626-2191  
FAX 072-626-2192

認定こども園 ちとせ学院 めぐみの森

〒567-0814  
大阪府茨木市戸伏町13-35  
TEL 072-626-1606  
FAX 072-626-3164

認定こども園 ちとせ学院 Due 南茨木

〒567-0868  
大阪府茨木市沢良宜西1丁目10-31  
TEL 072-638-9191  
FAX 072-638-9192

茨木市福井多世代交流センター

〒567-0062  
大阪府茨木市東福井2丁目23-22  
TEL 072-643-1300  
FAX 072-643-1300

恵の杜(総合相談センター)

〒567-0806  
大阪府茨木市庄2丁目6-32  
TEL 072-631-6361



3/4(土)にお誕生会を行いました。

エルダーセンターに入所の利用者様で、3月生まれの方は9名おられ、とても賑やかな会となりました。

その後3日がひな祭ということで、地元の皆様による、大正琴の演奏会が開演されました。利用者様方におなじみの曲を沢山演奏して下さり、皆様歌いながら聴いておられました。



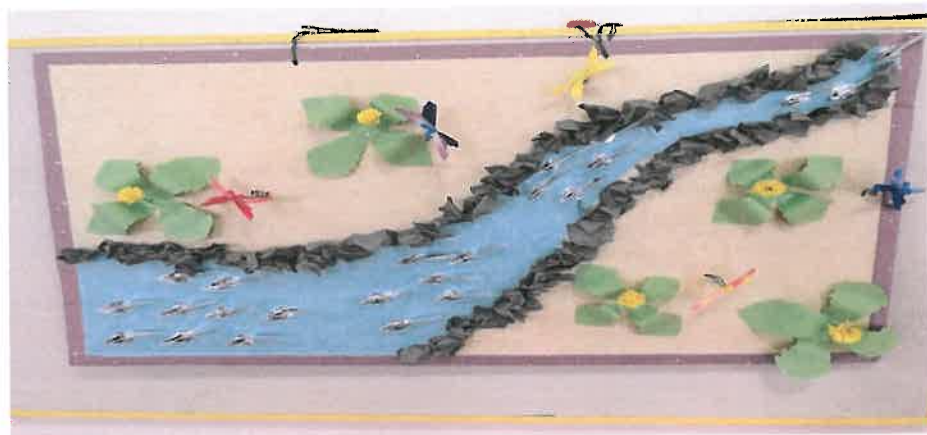
喫茶



26日(日)には、喫茶を4Fフロアにて開店。沢山の利用者様にご来店いただきました。今回好評いただいたメニューは“フルーチェ”でした。次回の開店は5月の予定です!



# 庄栄デイサービスセンター



春風の心地よい季節になりましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

三月の壁画は、せせらぎを泳ぐメダカをイメージして作成しました。色々お手伝いして頂いた利用者様、ご協力ありがとうございました。四月からは四季をイメージ壁画と孫・子・老フェスタに向けての大きな作品を皆様と作成していきたいと思っていますので、ご協力お願いいたします。

またデイサービスでは、3月20日(月)より模様替えをしました。まだ慣れない方も多いかと思いますが、新しい席でたくさん利用者様との交流をして頂ければと思っていますので、宜しくお願い致します。

～おしらせ～

今月のお楽しみ会は《カラオケ大会》を予定しております。  
歌自慢の方は、是非ともご参加くださいませ。

## 庄栄エルダーホームヘルプステーションです！

いつもご利用ありがとうございます。

\*平成29年3月24日(金)3月勉強会開催

テーマ

平成28年度振り返り・反省・人事異動報告



1、今期最後の勉強を行いました。

今年行われたサービス中での困った事例

判断に迷った事例を問題集にして作り、班に分かれて考え発表してもらいました。

★サービス内容と違う依頼があった場合の事を、お掃除の時、通院の時家族構成による時など判断に迷う事が多々あると意見が多いことから勉強しました。

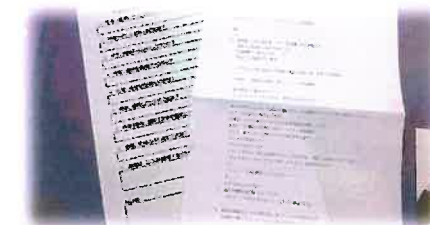
2、ヘルパーさん達には、今年度の振り返りとしてアンケートを行いました。

3、人事異動の報告

・サービス提供責任者 見市さん⇒⇒⇒異動⇒⇒⇒  
地域活動支援事業Ⅲ型 指定就労支援B型事業  
「ファーム大岩の杜 通称・やおや」管理者へ

・登録ヘルパーの上野さん⇒⇒⇒異動⇒⇒⇒常勤ヘルパーに

利用者様も「ファーム大岩の杜・やおや」を訪ねてみてください  
見市さんが新鮮なお野菜と一緒にお店にいますよ～



今後ともよろしくお祈りします。

サービス提供責任者・杉浦・脇屋・園山・高木



## 当法人の「中間的就労（農業体験）」を 見学に来所される！！

平成27年4月から施行された「生活困窮者自立支援制度」の中で、自立した生活基盤を構築するため、「仕事に就き報酬を得る」ことが大前提です。

しかしながら、引きこもりやニートといった状態からいきなり就労とは、上手くいきません。生活のリズムや就労に必要な体力を身につけるために、当法人では農業体験を取り入れています。自然の中で土に触れ、野菜などを栽培・収穫することに喜びを覚え、就労へのきっかけづくりを行っています。

この取り組みが、大阪府の担当課に高く評価され、近隣相談機関の窓口の方々と共にその詳細を聴きに来所されました。

また、この取り組みを経て、3月1日開設の  
新規事業「就労継続支援B型」で生活支援員と  
なったH氏（男性）の体験談をファーム大岩の  
杜で見学を兼ねて、聞いていただきました。

いきいきとしたH氏の表情と言葉に参加者の  
皆さんが感動されていました。



やおや



今後も当法人は、この事業に積極的に取り組んでまいります。

## 「ファーム大岩の杜」に利用者来たる！！

3月1日に開設した就労継続支援B型事業所「ファーム大岩の杜」に女性の利用者が来ることになりました。

事業所の通称「やおや」にて、毎日のように商品となる野菜の陳列や袋詰めなどの作業と同時に買い物に来られたお客様の接客なども積極的にこなしてくれています。

職員から「やおやの看板娘やね」って言われ、照れくさそうに「頑張るわ」とニコッと笑ってくれました。

今後、たくさんの利用者に通所していただき、ひとりでも多くの方が一般就労に繋がればと願う次第です。



## 消火・心肺蘇生法の 訓練を行いました

3月23日、茨木市消防西河原分署署員  
2名の立会いのもと、定例となりました  
標記について実施しました。

署員からは・・・

- ①落ち着いて状況を判断し、協力者を求めること。
- ②消火活動は、自身の避難経路を後方に確保し、天井まで炎が上がったら、躊躇せず、避難すること。
- ③通報は、出来るだけ固定電話にて行うこと。（位置確認が図りやすい為）などのアドバイスをいただきました。





幼保連携型認定こども園

## 「ちとせ学院 めぐみの森」

新設開園！

平成22年4月から茨木市立の保育所から民営化に伴い、引き継いだ庄保育園。今回、待機児童対策の一環も含め、茨木市戸伏町（旧浄水場跡）に定員120名で新築オープン！！ 名前のとおり、緑豊かな森をイメージした園舎、広々とした園庭、安威川の堤防からそよぐ爽やかな風が心地よい園です。

本園は、菜園活動など自然体験を中心に個々の発達過程や個性を尊重したモンテッソーリ教育を土台として、保育・教育を行う園です。

子ども達には、元気にすくすくと育ててもらいたいと願っています。

めぐみの森のロゴ（森に注目！）

森をイメージした緑の園舎  
（カラーでないのが、残念！）

広々とした園庭

非常災害時、避難施設となった時の「命の水」の確保！  
井戸を掘りました  
（昔懐かしの手押しポンプ・・・  
電源不要です）

## ●法人理念●

社会福祉法人 秀幸福社会は多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が尊厳を保持しつつ心身ともに健やかに育成され、又その有する能力に応じた自立した日常生活を地域社会において営む事が出来るよう支援することを目的としています。

## ●運営目標●

- I 心が美しい人間になろう。
- II ひとり一人がみんなの命のめぐもりを大切にしよう。
- III やる気、本気で精一杯力を出し合おう。

## ●施設運営方針●

- I 施設の使命  
老人福祉施設庄栄エルダーセンターは、地域社会の支持を受け、開かれた施設として高齢者が地域社会の中で安心して生活を送ることができる、拠点施設となる事を使命とします。
- II 利用者の生活の質の向上  
老人福祉施設は尊厳を持って、利用者の個別ニーズに対応した自己決定を基盤とする自立支援をすると共に、優しさあふれた明るい施設作りを目指します。
- III 職員の質の向上と専門性の向上  
老人福祉施設の職員は常に質の高いサービスができるよう外部、内部研修に力を入れ円滑な人間関係の下『知識』『知恵』のあるケースを提供することを目的とします。
- IV 地域福祉の向上  
庄栄エルダーセンターは交通の利便性、人口密集地区にある施設として、施設、家族、地域の『きずな』を重視し、福祉サービスの発信基地、ボランティア活動の拠点となり、保健、医療機関との連携を密にして、地域の福祉の向上に努めます。